

1. 件名：確率論的リスク評価（PRA）モデルに関する関西電力株式会社等との面談

2. 日時：令和4年9月29日（木）13：30～15：10

3. 場所：原子力規制庁 16階A会議室（オンライン開催）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課 清丸検査評価室長、米林上席検査監視官、
沼田主任検査監視官

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 濱口主任技術研究調査官、
伊東技術研究調査官、下崎技術研究調査官、
園田技術研究調査官、西小野技術研究調査官、
後藤技術研究調査官、藤本技術参与、
大類技術参与

関西電力株式会社 原子力事業本部 安全技術グループ リーダー 他1名

九州電力株式会社 原子力発電本部

リスク管理・解析グループ 副長 他2名

四国電力株式会社 原子力本部

原子力保安研修所 原子力安全リスク評価 担当

北海道電力株式会社 原子力事業統括部

泊発電所 防災・安全対策室 主任 他1名

日本原子力発電株式会社 発電管理室 技術・安全グループ 課長 他1名

三菱重工業株式会社 炉心・安全技術部 信頼性評価技術課 主席 他3名

株式会社 原子力エンジニアリング 解析サービス本部

リスク評価グループ 課長 他2名

電力中央研究所 原子力リスク研究センター

リスク情報活用推進チーム 主任研究員

5. 要旨

(1) 関西電力株式会社（以下「関西電力」という。）は、配布資料（1）に基づき、原子力規制庁が既に適切性を確認した高浜3／4号機及び大飯3／4号機のレベル1 PRAモデルとの相違点を中心に、美浜3号機及び高浜1／2号機のレベル1 PRAモデルの概要について説明を行った。

(2) 今後、原子力規制庁は、関西電力が作成したレベル1 PRAモデルの適切性を確認していく上で、関西電力による詳細な説明を要するものがあつたことか

ら、継続して面談で確認していくこととした。

6. 配布資料

- (1) 美浜3号機及び高浜1／2号機 PRA モデルと高浜3／4号機及び大飯3／4号機 PRA モデルの主要な相違点（関西電力資料）